

荷重方向につり金具がスムーズに回転！安全なつり上げ作業を実現

# キトーリフティングポイント<sup>®</sup>

**LPE/LPA/LPB/LPV**

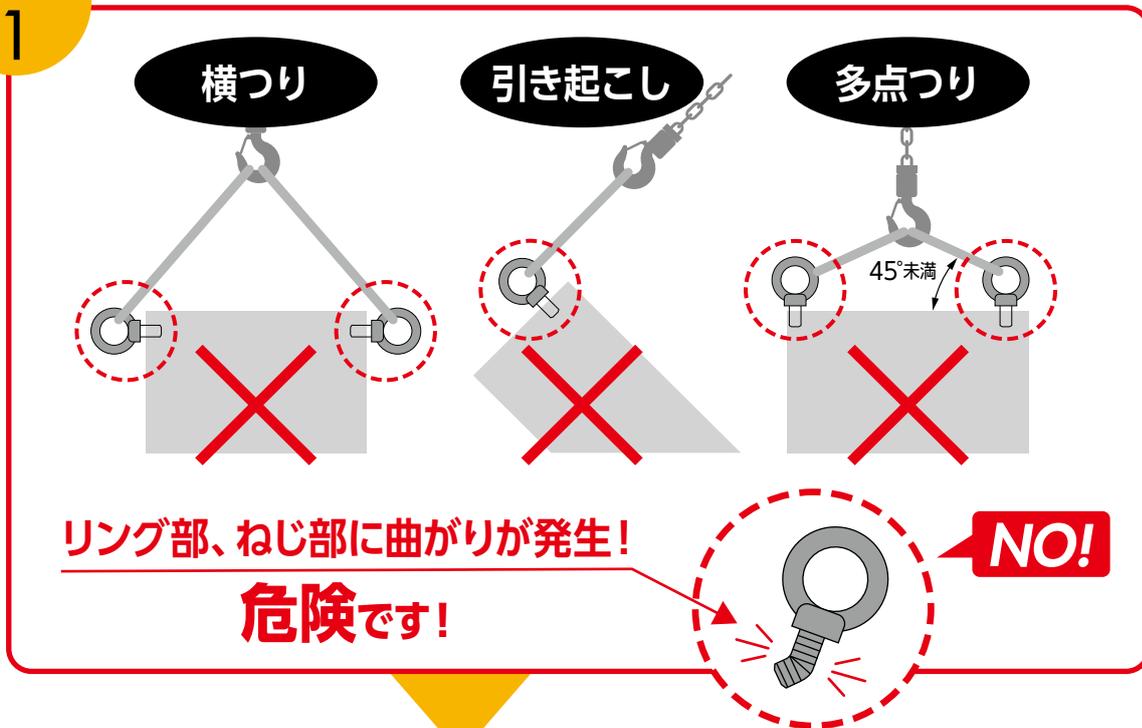
NEW!



# アイボルトで こんな使い方をしていませんか？ それ、危険です！

CASE

1



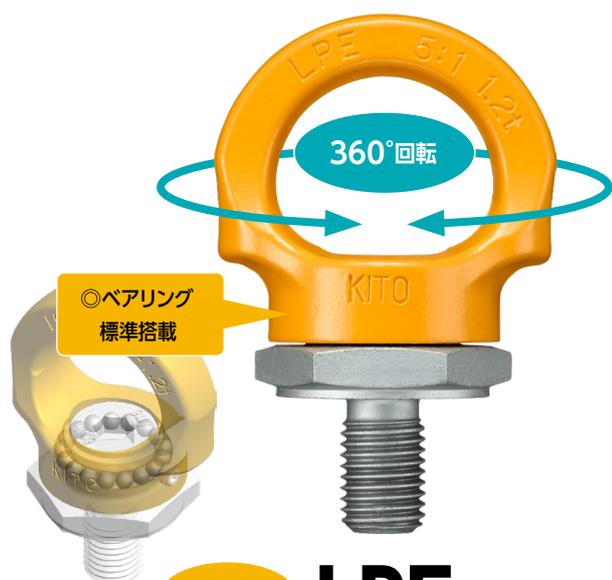
## キトーリフティングポイント®で解消！

CASE

2



アイボルトで危険な使い方をしていた作業は、  
キトーリフティングポイント®にお任せください。

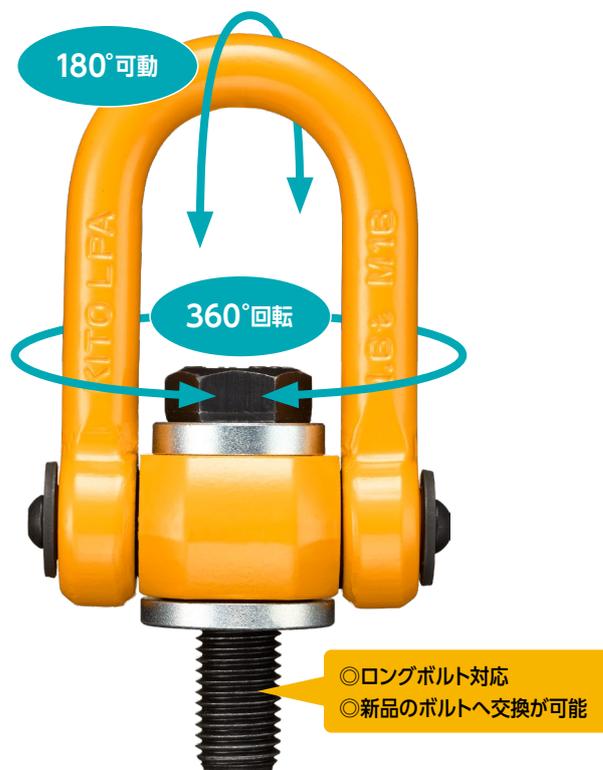


NEW! **LPE**

M8~M30(全7種)  
リフティングポイント  
アイボルト形

- ▶豊富な取付方法(手締めを含む3Way)
- ▶アイ部旋回用ベアリング標準搭載  
(特許:第7432289号)

詳しくは P4へ



**LPA/LPB**

M8~M64(全21種)  
リフティングポイント  
標準ボルト/ロングボルト対応

- ▶ロングボルト対応
- ▶ボルト交換でより永く使用可能

詳しくは P6-P7へ



NEW! **LPV**

《オプション》  
**ねじ変換アダプター**  
すべてのキトーリフティングポイント®に対応

- ▶つり荷に空いためねじを活かして  
ねじサイズを変換可能

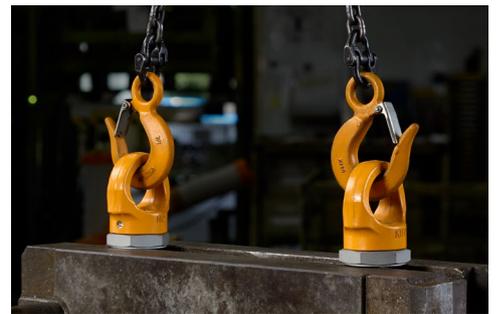
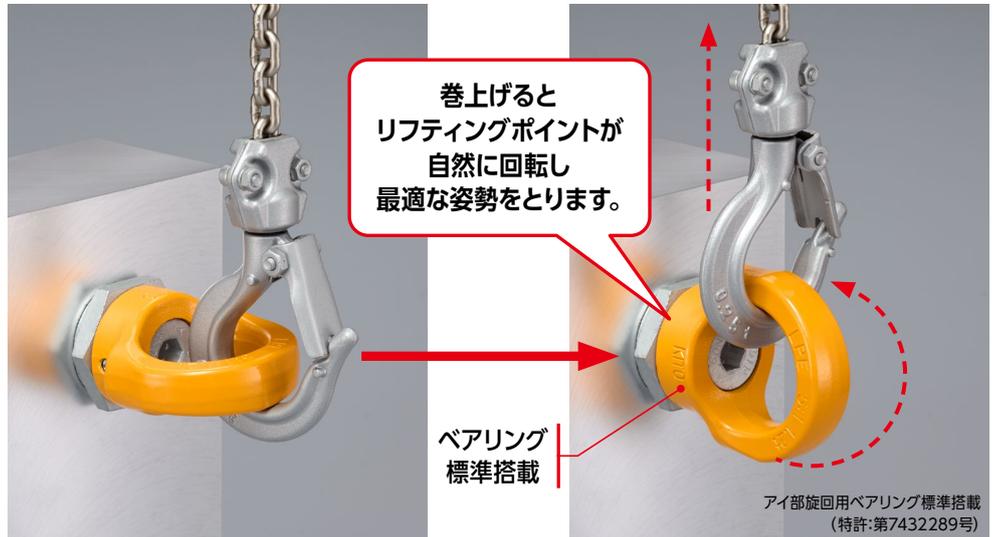
詳しくは P5へ

NEW!

# LPE [リフティングポイント：アイボルト形]

## 巻上げるとクルッと回転して最適な横つりポジションを確保!

ベアリング標準搭載で荷重負荷時の回転がスムーズ。  
つり荷への取付方法は3Way。手締め、工具使用いずれも可能。



あらゆる現場に対応できる  
**3Wayの取付方法**

① 手締め(工具レス)



② 六角レンチ



③ スパナ



◎一時的なつり上げの場合は、工具の使用なしに、手締めで使用できます。

### LPE

ボルトサイズ	使用荷重 (t)		品目コード ご注文は品目コードをお伝えください	形式	首下長さ :l (mm)	寸法 (mm)											ボルト締付トルク (N·m)	質量 (kg)	図面
	横つり	垂直つり				A	B	C	D	E	F	G	H	b	c	h			
M8	0.24	0.64	LPE1J008A001-00011	LPE1J008	13												10	0.15	
M10	0.4	0.8	LPE1J010A001-00011	LPE1J010	16	46	30	9	30	Φ29	5	35	52	25	7	45	25	0.16	
M12	0.6	1.6	LPE1J012A001-00011	LPE1J012	19	54	37	13	36	Φ35	8	42	62	29	9	53	40	0.27	
M16	1.2	2.8	LPE1J016A001-00011	LPE1J016	25	62	40	17	41	Φ39	10	47	70	33	11	59	60	0.43	
M20	1.8	4.8	LPE1J020A001-00011	LPE1J020	30	78	47	22	50	Φ49	12	58	89	41	14	75	90	0.9	
M24	2.5	6.4	LPE1J024A001-00011	LPE1J024	36	89	56	26	65	Φ64	17	75	108	49	17	91	135	1.68	
M30	3.5	9.5	LPE1J030A001-00011	LPE1J030	45	113	70	32	80	Φ78	19	92	127	58	22	105	270	2.86	

◎製品のリング部には、「横つり」時の使用荷重が刻印されています。

◎ロングボルト(首下長さの延長)をご希望の際は、LPAまたはLPBをご使用ください(P6-P7参照)。

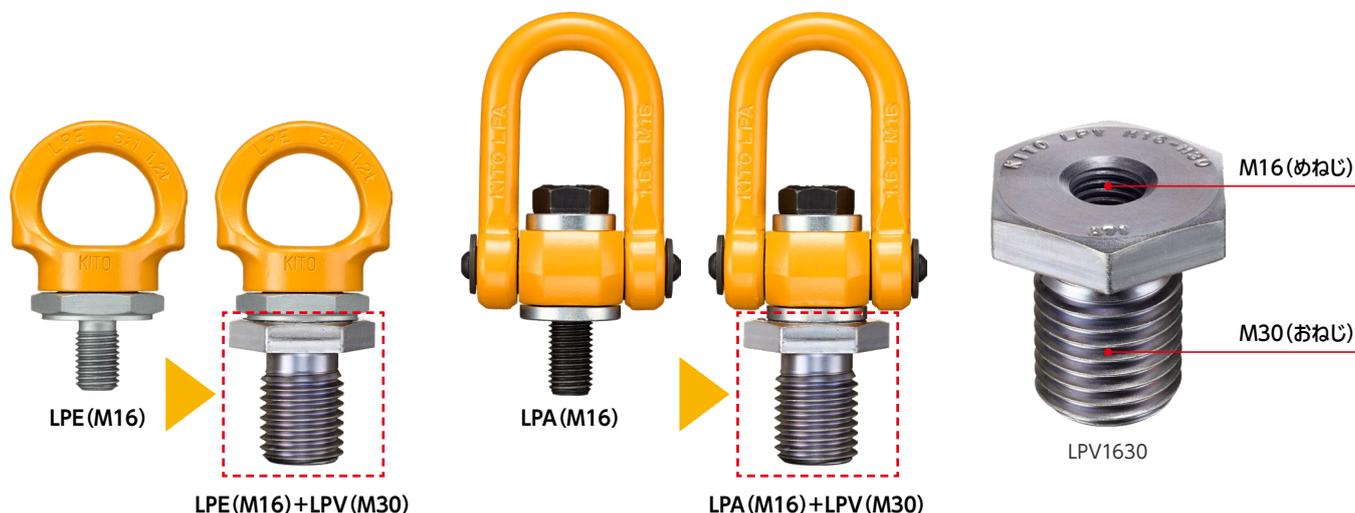
NEW!

# LPV

《オプション》[ねじ変換アダプター]

## つり荷に空いたためねじを活かし、簡単にねじサイズを変換可能!

これまでご使用されていたJISアイボルト用のめねじに、キトーリフティングポイント®を取り付けるための、ねじ変換アダプターです。



### JISアイボルト・リフティングポイントの取付状態比較 (M30の場合)



### LPV

ボルトサイズ		品目コード ご注文は品目コードを お伝えください	形式	首下長さ:l (mm)	寸法 (mm)		質量 (kg)	
変換前 d	変換後 D				A	H		
M10	M20	LPV1GA010020-00011	LPV1020	30	30	38	0.09	
M12	M24	LPV1GA012024-00011	LPV1224	35	36	44	0.15	
M16	M30	LPV1GA016030-00011	LPV1630	40	46	50	0.27	
M20	M36	LPV1GA020036-00011	LPV2036	50	55	62	0.45	
M24	M42	LPV1GA024042-00011	LPV2442	55	65	70	0.73	
M30	M48	LPV1GA030048-00011	LPV3048	60	75	75	0.94	

©LPVを装着した際の使用荷重は、リフティングポイント側の使用荷重が適用されます。

例: LPA01616 (LPA, M16, 1.6t)+LPV1630の組合せの場合、使用荷重は1.6tとなります。

# LPA/LPB [リフティングポイント：標準ボルト/ロングボルト対応]

ボルトサイズM8からM64まで全21種類の豊富なバリエーション!

首下長さ15mm~100mmのロングボルトにも対応。5mm単位で指定可能です。



M24~M48  
まで

ひとつのボルトサイズで3種類の使用荷重から選べる

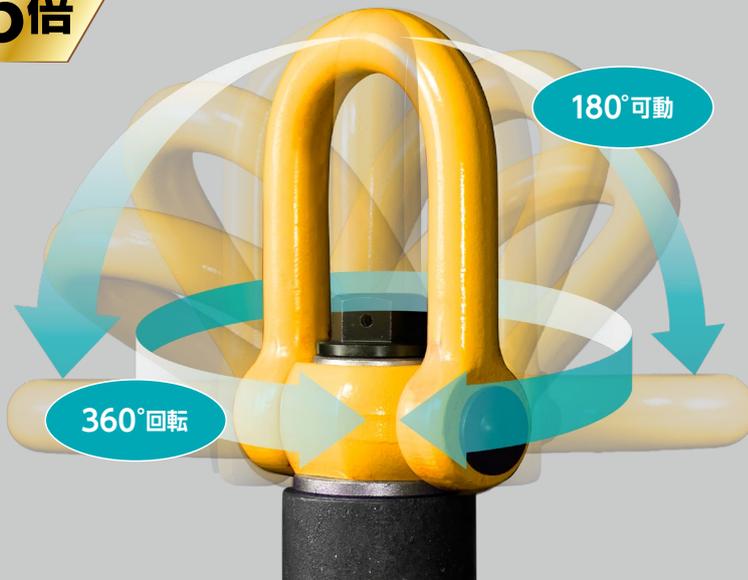
例えばM24の場合、使用荷重は3.6t、2.8t、2.0tの3種類

特許：第4369989号

安全率

5倍

360°回転、180°可動。荷重方向にシャックルが自在に動く



▶同一ボルト径のJISアイボルト(固定形)に対し使用荷重は最大で3倍となります。

▶横つり、斜めつり、引き起こしなどアイボルトでは危険の伴う作業に対応します。





# つり方式による基本使用荷重一覧

キートーリフティングポイント<sup>®</sup>を2個以上使用しての荷役のときは、下表の使用荷重の範囲内でご使用ください。

LPE			つり方式による基本使用荷重 (t)									
つり方	使用個数	つり角度: $\theta$	つり方式による基本使用荷重 (t)									
	1	90°	0.24	0.33	0.24	0.48	0.24	0.50	0.36	0.24	0.6	
	2	0° ≤ $\beta$ ≤ 45°	0.4	0.56	0.4	0.84	0.4	0.8	0.6	0.4	0.8	
	2	45° < $\beta$ ≤ 60°	0.6	0.84	0.6	1.26	0.6	1.3	0.9	0.6	1.6	
	2	90°	1.2	1.68	1.2	2.52	1.2	2.5	1.8	1.2	2.8	
	3または4	0° ≤ $\beta$ ≤ 45°	1.8	2.52	1.8	3.78	1.8	3.8	2.7	1.8	4.8	
	3または4	45° < $\beta$ ≤ 60°	2.5	3.5	2.5	5.25	2.5	5.3	3.75	2.5	6.4	
	3または4	90°	3.5	4.9	3.5	7.35	3.5	7.4	5.25	3.5	9.5	
	1	90°	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

○ロングボルト(首下長さの延長)をご希望の際は、LPAまたはLPBをご使用ください。※LPE(単体)での垂直つりにご使用いただく場合の使用荷重となります。

LPA/LPB			つり方式による基本使用荷重 (t)									
つり方	使用個数	つり角度: $\theta$	つり方式による基本使用荷重 (t)									
	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	2	60°	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	2	90°	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	2	120°	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	3または4	60°	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	3または4	90°	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	3または4	120°	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

## ご使用上の注意

### 共通事項

- ▶本製品は、鉄以上の引張強さがある材料への使用を前提に設計されています。引張強さ400N/mm<sup>2</sup>未満の材料へはご使用いただけません。
- ▶アルカリ性・酸性の雰囲気ではご使用できません。
- ▶本製品と荷との間にワッシャーなど介在物をはさむ取り付け、穴の空いた鋼板をナット締めしての取り付けはしないでください。
- ▶使用荷重はつり角度によって変化します。実際のつり角度と使用荷重を必ず確認してください。
- ▶本製品を同時に複数使用される際には、均等に荷重がかかるようにつりてください。荷姿によって均等につりにくい時は、負荷の大きい方を基準にしてリフティングポイントを選定してください。
- ▶ショックロードは、思いがけないオーバーロードになります。地切り・着地の際は特にご注意ください。
- ▶荷をつり下げたまま、長時間放置しないでください。
- ▶点検は安全の第一歩です。安全にお使いいただくために、日常点検・月例点検・定期点検の励行をお願いいたします。
- ▶繰返し使用の場合は、金属疲労からの破損の恐れがありますので、負荷重や頻度に応じた定期点検や取替えを実施してください。(本製品はEN規格1.5W-2万サイクルの疲労試験を参照しています)

### LPE

- ▶-40~100℃の温度範囲および100%RH以下でご使用ください。水中での使用はできません。(LPVも同様です)
- ▶上記以外の温度域では右記のように使用荷重を減少させてご使用ください。
- ▶一時的なつり上げの場合は、工具の使用無しに、手締めでご使用いただけます。
- ▶恒久的なつり上げ(つり荷から取り外さない)の場合は、ねじ緩み止め防止剤を塗布し、工具(六角レンチ、スパナなど)を使い、指定のトルクで締め付けてご使用ください。

温度	使用荷重
-40℃以下	—(使用不可)
-40℃を超え100℃以下	100%(減少無し)
100℃を超え200℃以下	90%
200℃を超え300℃以下	75%
300℃を超え350℃以下	65%
350℃を超え	—(使用不可)

### LPA/LPB

- ▶-40~120℃の温度範囲および100%RH以下でご使用ください。水中での使用はできません。
- ▶シャックル部に刻印されている使用荷重以下でご使用ください。
- ▶シャックルの縦方向に荷重がかけられているか確認してからつり上げてください。

◎KITO、キートー、キートーリフティングポイントは、株式会社キートーの登録商標です。

◎カタログ記載の各々の製品は、それぞれの使用目的に応じ、関連法規や規格に基づき機能や性能が設計されており、お客様の設備機械の一部として組み込む等、予期せざる目的に使用された場合、製品の性能・機能の保証はもとより、予期せざる使用に起因した事故につきましても責任は負いかねます。また、改造は絶対に行わないでください。◎特殊な用途でご使用の場合には、予め当社にご確認ください。◎製品の輸出をお考えの場合は、向け先に応じて諸規格、規制があるため、事前に当社にご相談ください。◎本カタログに掲載されているものすべて(写真、デザイン、文章、イラストなど)の無断転載、複製、転用を禁じます。◎本カタログ仕様は予告なしに一部変更する場合があります。

# KITO<sup>®</sup> 株式会社キートー

本社工場 〒409-3853 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000  
 東京本社 〒163-0809 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル9F

東部カスタマーセンター  
 TEL:0120-994-404

西部カスタマーセンター(名古屋)  
 TEL:0120-929-965

西部カスタマーセンター(大阪)  
 TEL:0120-959-488

kito.co.jp

お客様相談センター 技術相談・点検/修理相談窓口



TEL:0120-988-558 FAX:0120-988-228

<https://www.kito.co.jp/contact/>

◎受付時間 9:00~16:00(土日・祝日を除く)

### 取扱店

